

《共通基礎科目 第二外国語科目》

科目名	韓国語 A				
担当者氏名	李 知妍				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期

《授業の概要》

韓国語の文字の仕組みを理解しながら単語と文章の読み書きや聞き取りの練習をしながら学習する。文法事項を理解しながら挨拶や自己紹介などの基礎的な会話表現を学習する。韓国の社会や生活文化などが理解できる映画やドラマを選定し、語学能力を含む文化の理解を深める。

《授業の到達目標》

日常生活で最も良く使われる基礎的な短文表現を身につける。そのため、簡単な挨拶や自己紹介からはじめ、学習内容を基礎にして場面別の会話表現を習得する。そして、韓国文化の理解を深め、コミュニケーション能力及び国際感覚を身につける。

《成績評価の方法》

定期試験 50%、平常点（受講態度）30%、小テスト20%

《テキスト》

『みんなで学ぶ韓国語（会話編）』 金眞・松井 聖一郎 朝日出版社

《参考図書》

油谷幸利 他編著 『ポケットプログレッシブ韓日・日韓辞典』 小学館
 塚本勲 監修・熊谷明泰編集 『パスポート朝鮮語小事典』 白水社
 『みんなで学ぶ韓国語（文法編）』 金眞・柳圭相・芦田麻樹子 朝日出版社

《授業時間外学習》

テキストの基礎学習内容を中心に学習し、話せる語学授業を目指すのが大事ですので声を出して発音の練習をする。自作のプリントなど様々な資料を配るので自ら学習すること

《備考》

基礎学習内容を中心に学び、話せる語学授業を目指す韓国語を受講して韓国語を受講するのをおすすめ

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	ガイダンス及び文字	ハングルの構造・基本母音
2	文字と発音	平音・激音・濃音
3	文字と発音	複合母音
4	文字と発音	パッチム（終声子音）・読み方
5	第1課 出会い	出会いに関するシーワードと表現
6	第1課 会話	疑問表現、～と申します。
7	第2課 自己紹介	自己紹介に関するシーワードと表現
8	第2課 会話	否定表現
9	小テスト	グループを組み、会話のテストを行う
10	第3課 日課	日課に関するシーワードと表現
11	第3課 会話	助詞～に、存在詞
12	第4課 道で	道案内に関するシーワードと表現
13	第4課 会話	漢数字の活用
14	韓国映画感想	メディア教育を通じて韓国文化の理解を深め、コミュニケーション能力を育てる
15	総括	まとめ